

ビールには、不安を和らげる効果があるそうです。今年の新入社員は「ビジネス社会を生き抜くのに必要なものは?」の質問で、バブル期入社組に比べ「忍耐力・根性」の回答が2倍以上。先行き不安からの結果でしょうが、頑張りすぎも体に毒です。こんな時期は「とりあえず、ビール!」で息を抜いてあげたいですね。

E TATE OF THE STATE OF THE STAT

【追加経済対策で中小企業の交際費枠が拡大されました】

個人事業では、業務に直接必要なものであれば全額経費になりますが、法人では少し違ってきます。これは、法人と個人事業の大きな 違いの1つです。



税法による交際費とは「会社が得意先や 仕入先、その他事業に関係のある人への 接待、慰安などの費用」のことをいいま す。交際費は外部に対してという意識が 強いですが、税法では自社の役員や従業 員、株主なども対象となることがありま

す。その交際費ですが、平成 20 年度までは資本金が 1 億円以下の法人に対して「年間 400 万円の 90%」が損金(経費)として認められました。しかし、急激に悪化する経済を下支えするため、追加経済対策として、平成 21 年度からは「年間 600 万円の 90%」に拡充されました。つまり、600 万円の交際費を使うと、平成 20 年度の場合は、そのうちの 400 万円の 90%である 360 万円が損金になるのに対して、平成 21 年度では 600 万円の 90%である 540 万円が損金となります。その差は「180 万円」。仮に法人税率 40%で計算すると、今回の「交際費損金算入枠の拡充」により、72 万円の節税ができることになります。このような時期ですから、政府の経済対策など漏らさず活用していきたいですね。また、少しでも疑問に思うことなどがありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。



新規計画を実行に移す には、少しばかり時期 尚早です。現在手がけ ていることを一段落つ けてからゆっくりと!

「終わり良ければすべ て良し」と心得て下さ い。途中、乱れが起き たとしても、気にせず 前進し続けましょう。 今まで準備してきたことに着手すると吉で とに着手すると古で す。但し、決して独断 に走らず、周囲と協力 することを忘れずに! 運勢は上昇しつつある ものの、まだまだ油断 は禁物です。見切り発 ▶車をせず、慎重に対応 すれば吉となります。

3650 が禁じくて住住らせい「高美。ヒント」

今月の商売のヒント:【「100点でした」と言えるまで】

盲目の日本人ピアニスト辻井伸行さんが、第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールで優勝した 雄姿に感動したのは記憶に新しいところです。ハンディキャップを克服しての快挙などと賞賛されましたが、

コンクールでの演奏は純粋に素晴らしく、盲目であることをあえて持ち出す必要があるのかと疑問に思うほどの「ブラボー」でした。というより、最上級を意味する「ブラビッシモ」です。その一方で、クラシック音楽の演奏から個性がなくなっているという意見があります。クラシックは"再生ミュージック"とも言われ、当時の作曲家の音楽性を尊重しながら曲を解釈するので、「音楽を奏でる」というより「音楽を作る」という表現のほうがしっくりきます。技巧的な演奏だけなら、曲に



よっては子どもでもできるでしょう。しかし、内面から演奏するには大局観のようなものがないと難しいのです。ピアニストで作曲家のファジル・サイ氏はそれを「自らの"内なる声"」と表現しています。素人判断



でも辻井さんのピアノは確かに「内なる声」でした。コンクールでの演奏の出来ばえを訊かれ、「100点でした」と答えた笑顔からそれがうかがえます。快挙と称えるなら、まずはその点ではないでしょうか。相変わらずの不景気に多くの経営者が嘆いています。経済全体が低迷しているのだから自分の会社だけが頑張っても仕方ないと、頭の上を嵐が通り過ぎるのを待っています。とはいえ強風に耐えられるのはレンガの家だけで、藁や木の枝の家は吹き飛んでしまうかもしれません。そこで「うちの会社は藁の家だ」と両手を上げたらおしまいですが、「うちの会社はレンガ

の家だ」と慢心すれば、残念な結果になったアメリカの自動車業界とまったく同じ道をたどることでしょう。 こんな時代に全天候型の商売のヒントがあるとしたら、今できることを今やるだけです。「やってるつもり」 ではなく、「100点でした」と言えるまでブラビッシモでやることです。規模こそ違え過去にも嵐はありま した。それを耐え抜いた経験による「内なる声」こそが、不況の今、使える商売のヒントだろうと思います。

3080831135

小学校の課外授業の一環である社会科見学に、積極的に参加する大人が今増えています。ビールや牛乳、醤油など身近な食品

の製造過程を知ることができる工場見学は、無料である上に試食やお土産のオマケまでついて家族連れに人気です。一方、裁判所や証券取引所、地下トンネルや発電所といった公的機関やライフラインの見学は、現代の日本を深く多面的に理解する喜びがあります。お得感だけではなく、探究心や知的好奇心への刺激がブームを呼んでいるようです。







シャープペンの「クルトガ」

シャープペンで書き続けていると、芯が斜めに減って線が「だんだん太くなる」経験ってありますよね。この「クルトガ」は、芯がクルっと回転し、常に芯先がトガっている逸品です。

【三菱鉛筆:クルトガ】 |クルトガ | 検索| 木 永 会 計 事 務 所 (相ブレーン・トラスト

₹861-8002

熊本市龍田町弓削 683-6

電話:096-337-3600 FAX:096-337-3601

http://www.kinaga.co.jp/

